2. まちづくり基本計画（案）の意見募集を行います

地域の皆さまのご意見を今後のまちづくりに活かしていくため、「分倍河原駅周辺地区まちづくり基本計画（案）」に関する意見募集を実施します。

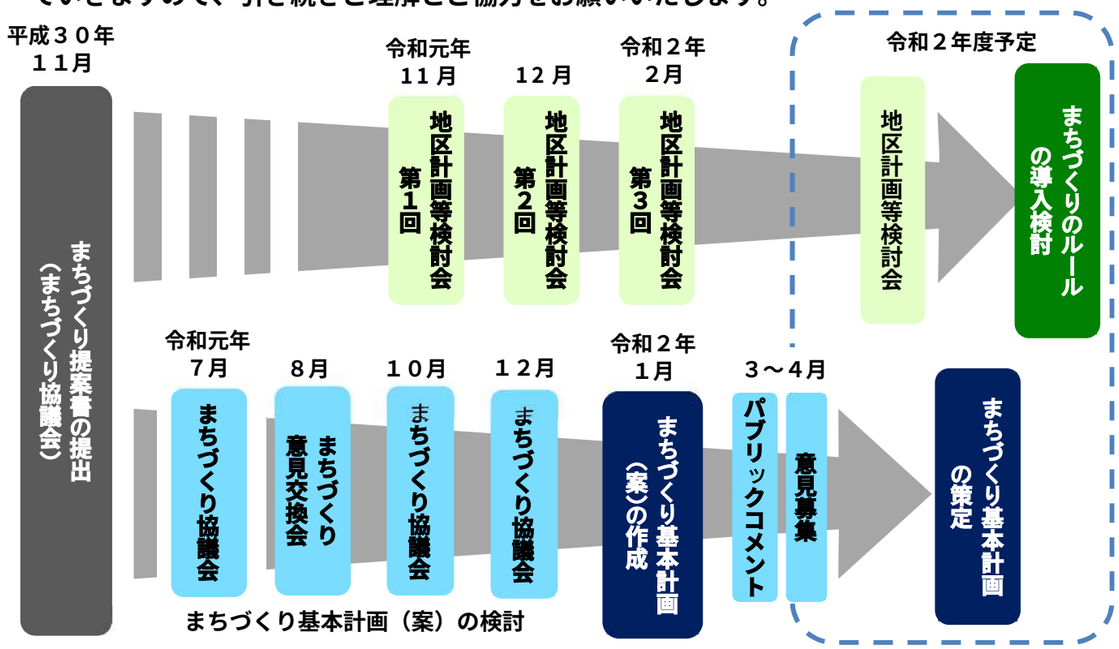
本ニュースに、「まちづくり基本計画（案）に関する意見募集用紙」を同封しております。ぜひ、計画案に関する皆さまのご意見をお寄せください。

【締切】　令和２年４月８日（水）＜必着＞　※同封の 返信用封筒 に入れて、ご投函ください 。

3. 今後の予定

来年度も引き続き地区計画等検討会を開催し、まちづくりのルールの導入について検討を行います。また、パブリックコメントや意見募集の結果をとりまとめ、令和２年度に「分倍河原周辺地区まちづくり基本計画」を策定し、具体的な施策を検討し実施していきます。

今後とも、地域の皆さまと意見交換を重ねながら分倍河原駅周辺地区のまちづくりを進めていきますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。



ホームページもご覧ください

まちづくりニュースは、市のホームページでもご覧になることができます。
また、ホームページだけでなく、市役所地区整備課の窓口でも配布しています。

＜ホームページの開き方＞

1　インターネット上で府中市のホームページを開く。
　　府中市のホームページアドレス　http://www.city.fuchu.tokyo.jp/
2　トップページから「行政情報」の「施策・計画・審議会・協議会」の「施策・計画」を選択する。
3　「都市基盤分野」の「府中市まちづくり推進事業」を選択する。
4　「分倍河原駅周辺地区」を選択する。

発行・問合せ：**府中市都市整備部地区整備課**
〒183-8703　東京都府中市寿町 1-5　府中駅北第２庁舎
電話：042-335-4347（直通）
Mail : saikai01@city.fuchu.tokyo.jp

分倍河原駅周辺地区まちづくりニュース　第12号

令和２年３月発行

地区計画等検討会の開催結果についてご報告します

日頃より、市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

分倍河原駅周辺地区では、駅北側の商店街区域は歩行者空間の確保やにぎわいの更なる向上、駅北西側の住宅区域は駅へのアクセス性の改善、住環境の保全など、今後のまちづくりを進めるうえでの課題を抱えています。

これらの課題を解消するため、まちづくり協議会から提出されました「まちづくり提案書」でご提案いただいている「まちづくりルールの導入」について、地域の皆さまと一緒に検討を行うため、本年度に各区域で３回ずつ検討会を開催しましたのでご報告します。

なお、検討会は令和２年度以降も引き続き開催する予定です。

第１回検討会（北西側住宅区域）

1. 地区計画等検討会の報告

検討会の開催概要

場所：片町文化センター　３階講堂

回	北西側住宅区域 / 商店街区域	参加者	テーマ
第１回	令和元年１１月５日（火）19：00～	２１名	地区の現況と課題について
	令和元年１１月８日（金）19：00～	１１名	
第２回	令和元年１２月１９日（木）19：00～	４名	現況と課題への対応方法
	令和元年１２月２０日（金）19：00～	１１名	
第３回	令和２年２月２０日（木）19：00～	７名	まちづくりの方針（案）について
	令和２年２月２１日（金）19：00～	９名	

検討会での意見交換の主な内容

地区計画等検討会では、グループワークによる意見交換を行いながら検討を進めてきました。

○北西側住宅区域

第 1・2 回で出された課題等に関するご意見

意見交換を踏まえて市が提案した方針の案

第 3 回で出された方針の案に関するご意見

項目	現状と課題、対応方法	まちづくりの方針（案）	主なご意見
駅・広場・自由通路の整備について	・駅北西側に改札口を整備してほしい。 ・朝の時間帯に、駅北側の京王線の踏切が「開かずの踏切」になる。 ・東西のアクセス性を高めてほしい。 ・改札付近が混雑する。 ・ホームが狭い。	・まちとのつながりに配慮した駅舎の改良を促進する。 ・地区の東西を円滑に移動できるようにするため、東西自由通路を整備する。	・駅の外に人が出てくるような配慮が必要である。 ・駅舎や自由通路の検討状況について住民に情報を提供してほしい。
道路・歩行環境について	・駅西側へのアクセス道路が狭い。 ・道路が狭く、介護用の車両や緊急車両が入りづらい。 ・自転車の違法駐車が通行の妨げになっている。 ・分梅通りは歩道が狭くて危険である。また、街路樹のイチョウは落ち葉が多く、滑る危険性が高い。 ・駅西側の南武線のこ線橋が狭く、急傾斜で危険である。 ・自転車や車の駅へのアクセスを確保する必要がある。	・近隣と協力して道路の拡幅を図り、緊急車両等が進入できる空間を確保する。 ・歩行者の動線に配慮した位置に自転車駐車場を適正に配置する。 ・分梅通りは、植栽の配置や樹種の見直し等を行うことで、安全な歩行者環境の確保を図る。 ・バリアフリー化された南北動線を確保するため、駅南東側に南北自由通路を再整備する。 ・駅南側駅前広場内に車いす利用者等への対応として一般車の乗降場を整備するなど、利便性向上を図る。	・緑はまちの魅力であるため、分梅通りは交通ルールによる安全対策を実施するなど、なるべく緑を残す検討をお願いしたい。 ・地区内になるべく車が入らないようにしてほしい。 ・建替えによるセットバックは時間がかかるため、補助制度が必要であると思う。
居住環境について	・敷地の細分化が進んでいる。 ・良好な住環境を保つ必要がある。 ・生垣、フェンス、建物の色をルール化しても良いと思う。 ・災害に強いまちづくりが必要である。 ・空き家が増えている。 ・ごみのポイ捨てが目立つ。 ・公園が少ない。	・ゆとりある居住環境や、安全・快適な住宅地を形成するため、建築物の高さや敷地規模、壁面の位置、工作物等についての誘導基準を定める。 ・ブロック塀を避けて、生垣や見通しの良いフェンスの設置を誘導する。 ・建物の色彩が周辺と調和するよう誘導する。 ・地域の防災・防犯を強化するため、空き地や空き家の対策など地域での取組を推進する。 ・安全・安心が感じられ、市民が憩い集える魅力のある公共空間づくりに努める。	・敷地の細分化を防止するルールは設けた方が良い。 ・建物の色彩に関するルールはあった方が良い。 ・危険なブロック塀の対策も必要である。

○商店街区域

第 1・2 回で出された課題等に関するご意見

意見交換を踏まえて市が提案した方針の案

第 3 回で出された方針の案に関するご意見

項目	現状と課題、対応方法	まちづくりの方針（案）	主なご意見
駅・広場の整備について	・乗り換えだけの利用ではない駅づくりが必要。 ・広場や駅舎の整備により商店が減ったら、まちのにぎわいがなくなるのではないか。 ・広場や駅舎の整備範囲内の商店への対応が必要。	・まちとのつながりに配慮した駅舎の改良を促進する。 ・駅前整備とともににぎわいが創出される商店街の形成を図る。	・駅北側に広場ができるのは賛成だが、それによって商店の移転先等の議論も必要である。 ・駅についての情報をなるべく提供してほしい。
商店街通りの歩行者の安全性について	・車の通行を増やさないことが必要。 ・歩道を拡幅すると車が安心して進入するようになり、安全上逆効果である。 ・車道を廃止すべき。 ・車を通行禁止にすることは難しいので、通し方を検討すべき。 ・駅南側に共同荷捌き場を設けて配送車両の進入をなくす。	・電線の地中化など安全・快適な道路環境の整備を図る。 ・自動車の乗り入れ時間帯規制や共同荷捌き場の確保など自動車通行を抑制し、安全な歩行者空間の確保を図る。	・商店街になるべく車を通さない方が良い。 ・緊急車両が通れるだけのスペースがあればよく、過剰に大きな広場は必要ない。
商店街のにぎわい、便利さについて	・店舗が建ち並んでいないとにぎわいがなくなる。 ・駅を降りて楽しんでもらえる商店街にする必要がある。 ・飲み屋が多くなって治安が悪くなり、ごみも多くなった。 ・飲み屋が多く業種が限られてしまっている。 ・日用品、食料品の販売店やコンビニがない。 ・業種は需要と連動するので誘導は難しい。	・地域住民の生活に密着した店舗を誘導し、地域特性に配慮した土地利用を図る。	・商店街や地区を活性化するために、勉強会を設けるなど住民が積極的にまちづくりに参加して意見を出す必要がある。 ・踏切を残したうえで、現在の人の流れを変えないようにしてほしい。 ・駅ビルを建てる可能性があるのかどうかで、商店街の在り方が変わってくる。
建てられる建物の大きさなどについて	・敷地が狭いため、容積率が高くなっても活用できない。 ・小さい土地が多く、セットバックすると不利益が大きい。 ・再建築が不可能な土地がないよう整備していく必要がある。	・安全な歩行者空間を確保するとともに、良好な街並みの誘導を図る。	・小さい敷地が多く、１階の店舗の面積に影響が出るため、セットバックは難しいと思う。